



智照院の恵比寿様の石像。言わずと知れた商売繁盛の神様



吉祥寺の弁財天様の石像。「乳弁天」としての言い伝えがあり、母乳・子育ての悩みなどを絵馬に託す人も多い



上：絵馬（各500円）には、それぞれの神様が描かれていて味がある  
 中：各寺院の大祭日と新春夢巡りの期間中だけ、お札（各1000円）を授かることができる  
 下：お寺をめぐって御朱印（300円）を集める「御朱印色紙」。どのお寺から始めてもOK。色紙 宝船（大2000円）、福（小1000円）



七福神のイラストが描かれた、かわいいお守り（各300円）

## ご利益いっぱい！ 年初め、七福神めぐり ぎふ七福神めぐり ぎふしちふくじんめぐり

金銀財宝が満載の宝船に乗った絵で有名な七福神。商売繁盛、五穀豊穡、開運厄除など、たくさんの福を運んでくれる福神様たちだ。江戸時代からこの七福神をめぐる営みが全国で行なわれていたが、岐阜市近郊でも、福神様の石像や掛け軸を祀った6つのお寺を巡る「ぎふ七福神めぐり」が楽しめる。車を使えばティータイムを挟んでも半日ほどで回れるので、手軽にチャレンジできそう。

「ぎふ七福神めぐり」は2012年に始まったばかりの取り組み。デザインを統一したお守りや七福神めぐりマップを作成することで、参加者は年々増えている。1年中お参りできるが、1月3日〜10日は「新春夢めぐり」の特別な期間。秘仏として普段見ることができないご神体が特別にご開帳されている。大祭日にしか授与されないお札が手に入るのも嬉しい。各寺の大祭日は年に一度の特別な日で、祈祷法要の他に、フリーマーケットや演芸も開催されている。6つのお寺の大祭日を狙って、1年かけてゆっくり巡るのもオススメ。詳細は「ぎふ七福神」で検索を。